



令和5年度 福島県工業クラブ会報

会報の発刊によせて

福島県工業クラブ会長 **相馬 克良**

(福島キャノン株式会社 代表取締役社長)

会員企業の皆様におかれましては、令和6年度を迎えるに当たり、志を新たに社業発展に邁進のことと拝察いたします。新年度が皆様にとって実り多い年であることを心より御祈念申し上げます。

さて、本会におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で数年間にわたって十分な活動ができない状態が続いておりましたが、今年度の5類移行に伴い、ようやく通常の活動を行うことができました。久しぶりに会員の皆様と交流の機会を持つことができ、直接の交流の機会の重要性を改めて感じたところであります。

また、昨今の製造業界においては、円安や国の政策等の影響もあり国内回帰の動きが見られる一方、カーボンニュートラルへの対応、物価の高騰や人材不足など多くの製造業の企業にとって共通で、個別の企業だけでは解決が困難な課題が山積しております。本会の活動は、これらの問題の解決に向けて重要性を増すものであり、今後も効果的な活動を展開して参りますので、本会の活動へ積極的な参加をお願いいたします。

結びに、会員企業の益々の御隆盛を御祈念申し上げまして、あいさつとさせていただきます。

CONTENTS

福島県工業クラブ会長あいさつ……………	1	会員企業紹介コーナー……………	6～7
工業クラブ通常総会……………	2～3	第69回福島県発明展表彰……………	7
新年研修会……………	4	新規会員紹介コーナー……………	8
視察研修会……………	5		

通常総会・講演会・懇談会

令和5年7月18日(火)

場所：クーラクーリアンテ サンパレス

●通常総会

●講演会

(演題1)「福島イノベーション・コースト構想について」

(講師1) 福島県福島イノベーション・コースト構想推進課
課長 竹内 広悟 氏

(演題2)「F-REIの事業紹介と最近の動きについて」

(講師2) 福島国際研究教育機構 理事 木村 直人 氏

●懇談会

令和5年7月18日(火)、福島市の「クーラクーリアンテサンパレス」において、令和5年度福島県工業クラブ通常総会を開催しました。

総会では、令和4年度事業報告及び収支決算報告、並びに令和5年度事業計画及び収支予算について審議の上、承認をいただきました。また、役員の変更を行いました。

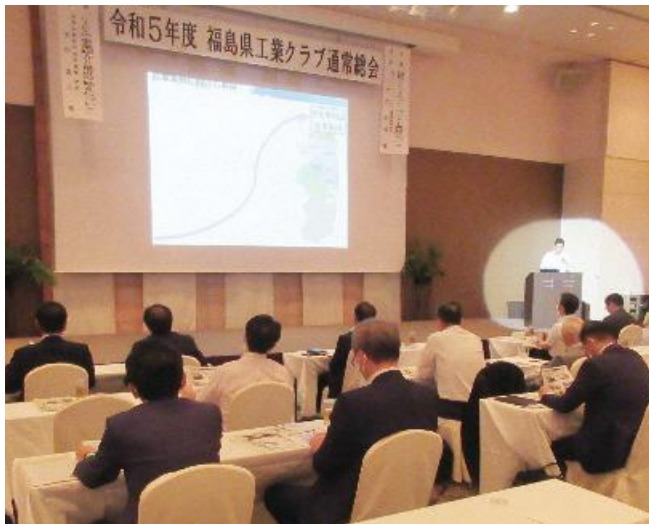
なお、令和6年度の通常総会は6月ごろ郡山市での開催を予定しております。開催日時等については決まり次第御案内いたします。

講演会では、「福島イノベーション・コースト構想について」と題して福島県福島イノベーション・コースト構想推進課課長の竹内広悟様から、また「F-REIの事業紹介と最近の動きについて」と題して福島国際研究教育機構理事の木村直人様か

総会の様子



講演の様子



それぞれ御講演をいただきました。令和5年4月に設立されたばかりのF-REIについて理解を深めることで、今後の福島県の製造業界の更なる発展につながることを期待しております。

引き続き4年振りの開催となった懇談会では、講演会講師のお二方も交えて和やかな雰囲気でご挨拶いただき、会員相互の情報交換を行いました。

令和5・6年度福島県工業クラブ役員

役職名	会社名	会社役職名	氏名
会長	福島キャノン(株)	代表取締役社長	相馬 克良
副会長	日東紡績(株)福島工場	工場長	長沼 伸明
副会長	保土谷化学工業(株)郡山工場	執行役員郡山工場長	武居 厚志
副会長	(株)クレハ生産・技術本部 いわき事業所	執行役員生産・技術本部長 いわき事業所長	木田 淳
理事	北芝電機(株)	取締役社長	安藤 秀泰
理事	協三工業(株)	代表取締役社長	加藤 守
理事	福島製鋼(株)	代表取締役社長	登坂 明弘
理事	(株)福島製作所	代表取締役社長	百田 昭洋
理事	富士通アイソテック(株)	代表取締役社長	水野 健二
理事	日東紡績(株)富久山事業センター	センター長	五十嵐 和彦
理事	住友ゴム工業(株)白河工場	白河工場長	河合 亨
理事	大内新興化学工業(株)原町工場	取締役工場長	志賀 敏文
理事	(株)菊池製作所福島工場	営業部長	大和田 勝浩
理事	クリナップ(株)いわき事業所	取締役	山田 雅二
理事	三菱ケミカル(株)小名浜事業所	小名浜工場長	大原 滋幸

(令和5年7月時点)

新年研修会

令和6年1月31日(水)
16:00～19:00

場所：福島グリーンパレス
講師：奥会津郷土写真家 星 賢孝氏
演題：「世界を魅了する只見線・奥会津」

講師には、只見線・奥会津の活性化に尽力されている、奥会津郷土写真家の星賢孝氏をお迎えし、「世界を魅了する只見線・奥会津」と題して御講演をいただきました。霧幻峡の復活などこれまでの経験を中心に、年間300日も只見線・奥会津を撮り続けている星様のお話を直接聞ける貴重な機会となり、非常に有意義な講演となりました。

また、オンライン配信を行い、遠方で出席できない会員企業様にも御覧いただきました。

講演会後は、福島県副知事の佐藤宏隆様を来賓に招き、講師の星様も交えて和やかな雰囲気でお話いただき、会員相互の交流を深めました。

相馬会長の挨拶



講師の星賢孝氏



参加企業様による集合写真



視察研修会

工業クラブでは、国内外の地域開発状況や産業支援施策の先進地域、高度な産業技術を有する企業等を視察調査することにより、本県産業開発の推進と当クラブにおける今後の事業活動の参考にすることを目的に、毎年視察研修事業を実施しています。

今年度の研修は、企業のDXの取り組みを更に加速させるため、国内においてICTの最先端を行く会津大学を選定し、令和6年3月1日(金)の日程で実施しました。

石橋産学イノベーションセンター長から御説明をいただくとともに、会員企業2社よりそれぞれのDXの取り組みを説明いただきました。

説明後は、会員企業と会津大学の意見交換を行い、DXについて更に知識を深めることができました。

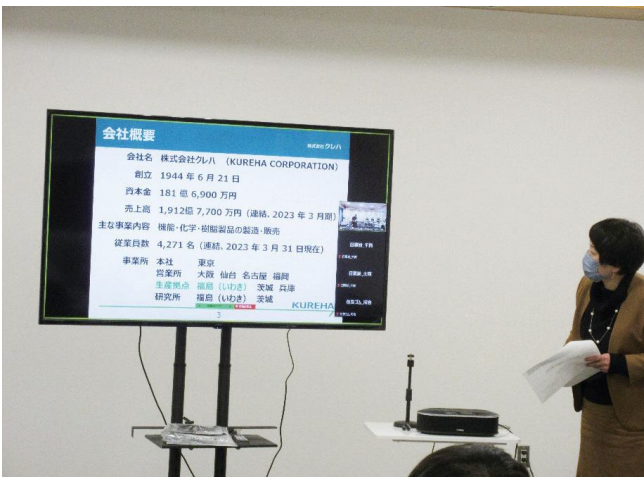
石橋産学イノベーションセンター長による説明



福島キャノン株式会社情報システム技術第二課長
齋藤 雅光 様



株式会社クレハ生産・技術本部いわき事業所
デジタル化推進プロジェクトサブマネージャー 針生 直美 様



参加企業様による集合写真



会員企業紹介コーナー

◆日東紡績株式会社

代表者：福島工場長 長沼 伸明、富久山事業センター長 五十嵐 和彦

所在地：〒960-8161 福島市郷野目字東1（福島工場）

〒963-8061 郡山市富久山町福原字塩島1（富久山事業センター）

主な事業：グラスファイバー、メディカル、スペシャリティケミカルス、繊維事業

日東紡グループは1923年に郡山市と福島市の絹糸紡績会社が統合した繊維メーカーとして創立し、おかげさまで昨年4月1日100周年を迎えました。現在は福島県内を中心にグラスファイバー、メディカル、スペシャリティケミカルス、繊維の事業を展開しています。特にグラスファイバー事業は超スマート社会を支える電子材料分野において、技術・商品力に磨きをかけ、超極細、超極薄、スペシャルガラス分野で世界No.1企業を目指し、福島から世界へ発信を続けて参ります。

またカーボンニュートラルに向けての取り組みとして、

- ・福島工場で2024年2月にガラス溶融炉の一部燃焼エネルギーを天然ガスから水素に転換する実証実験をスポット的に実施しました。実証実験で得られた知見をもとに、更なる検討を進める予定です。
- ・富久山事業センター敷地内で、東北地方最大規模(注)の太陽光発電システムを導入。年間発電量3,284MWh、約1,600tのCO₂削減を見込みます。

(注) 自家消費型オンサイトPPAモデルとして（関西電力調べ）



○富岳などに使用されている高性能のガラスクロス

◆住友ゴム工業株式会社白河工場

代表者：白河工場長 河合 亨

 住友ゴム工業株式会社

所在地：〒961-0017 白河市双石広久保1番地

主な事業：乗用車用、小型トラック用、トラック・バス用タイヤ製造

住友ゴム工業(株)白河工場は、1974年に操業を開始。地域の皆さまに支えられて、おかげさまで今年操業50周年を迎えます。

これもひとえに地域の皆さまからのご支援の賜物と心より感謝を申し上げます。

白河工場は、操業当初より「自然との調和」をスローガンに掲げ、工場の財産である里山「GENKIの森」の健康的な森づくりなどの緑化推進・生物多様性保全活動や、カーボンニュートラルへ向けた取り組み、地域社会貢献活動を継続してまいりました。

これらの活動が評価され、2023年に「みどりの社会貢献賞」を受賞いたしました。引き続き、従業員による里山整備や、地域の皆さまと行う緑化活動など環境保全への取り組みを行い、地域の皆さまに信頼され愛される工場を目指し活動してまいります。

※5月3日(金)に、白河工場操業50周年記念祭を開催いたします。皆さまのご来場をお待ちしております。



○(公財)都市緑化機構様主催「第11回みどりの社会貢献賞」受賞

◆インターナショナル・ケミカル・エンティティ・ジャパン株式会社 (通称:ICE ジャパン)

代表者：代表取締役社長 カイラッシュディープ・シャルマー

所在地：〒971-8136 いわき市常磐三沢町傾城作1-2

主な事業：医薬品原薬の製造



ICE ジャパンは設立2周年を迎え、売上・生産・従業員数は事業計画に沿って順調に推移しています。それを支える倉庫建設等の設備投資も計画通り実行され、従業員の健康と安全、環境への影響の配慮（二酸化炭素・その他廃棄物の排出削減）、地域社会への貢献（雇用の創出、各種市民イベントの協賛、等）等々、サステナビリティを重視した事業経営を推進しています。また、世界的にもユニークな胆汁酸化学専門のグローバル企業として製品のポートフォリオの拡大にグループ全体で取り組んで、大きな成果を挙げています。



○代表取締役社長
カイラッシュディープ・シャルマー

第69回福島県発明展表彰

日常生活や産業技術から生まれた、創造性に富む優れた発明・考案・意匠の作品を一堂に展示し、科学技術の振興と産業の発展に寄与することを目的とした「第69回福島県発明展」（主催：福島県、一般社団法人福島県発明協会）が、令和5年11月11日(土)～12日(日)に郡山市労働福祉会館にて開催されました。

当クラブでは、優れた発明に対し「福島県工業クラブ会長賞」を毎年授与しています。

今回は、二本松市の鹿糠國光氏が発明した「室内異常温度通報装置 逃げろー」が受賞し、11月12日(日)に行われた表彰式では、当クラブ副会長であります保土谷化学工業株式会社の武居執行役員郡山工場長より賞状と副賞の記念盾が贈呈されました。



武居副会長による賞状・副賞の贈呈



福島県工業クラブ会長賞受賞作品

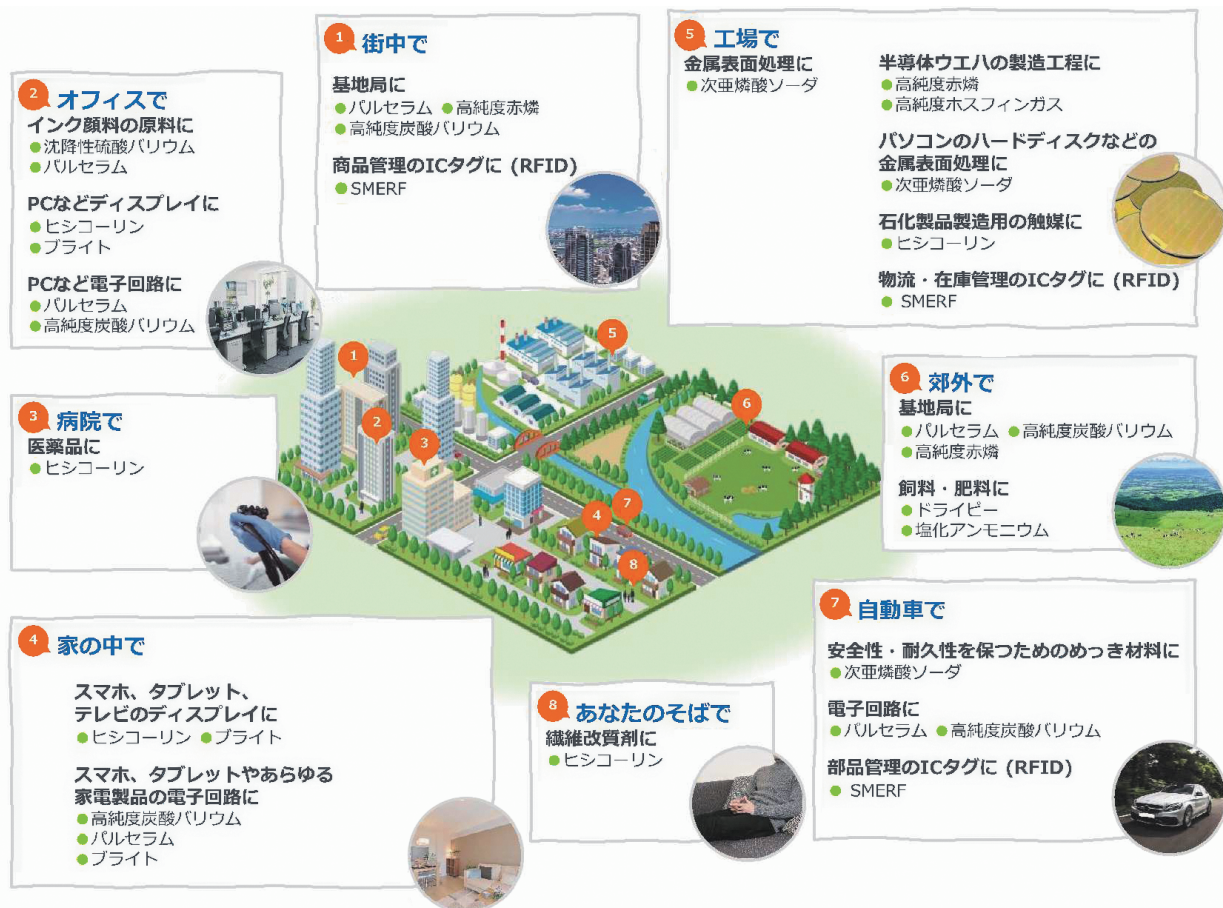
新規会員 紹介

今年度新たに加入された
企業様を紹介します。

日本化学工業株式会社

所在地 福島県郡山市松木町2-25 (福島第一工場)
福島県田村郡三春町字天王前3 (福島第二工場)

主な事業内容 電子材料の製造 (福島第一工場)
無機及び有機化学品、有機電子材料、
農薬原体等の製造 (福島第二工場)



新規会員 募集

工業クラブでは随時会員の募集を行っております。当クラブの趣旨に賛同し、入会を希望される企業にお心当たりがある場合、下記事務局まで御紹介いただければ幸いです。

編集後記

寒さも徐々に和らぎ、春の気配が感じられるようになってきました。
この一年間、会員の皆様の御協力により、令和5年度も各種事業を無事に開催することができました。改めて感謝を申し上げます。
事務局一同、当クラブの円滑な運営に努めてまいりますので、今後とも御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

編集
発行
発行

福島県工業クラブ事務局 〒960-8670 福島市杉妻町2-16 福島県商工労働部企業立地課内
TEL : 024-521-7280 FAX : 024-521-7935 E-mail : kougyou-k@pref.fukushima.lg.jp

令和6年3月